

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7595）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県国際交流財団助成事業	45,721	47,305	△1,584				45,721	
トータルコスト	48,948千円（前年度：51,448千円）[正職員：0.4人]							
主な業務内容	補助金の審査・交付・検査、各補助事業への助言等							
工程表の政策目標(指標)	国際交流財団を通じた助成、ホームステイなどボランティアの育成活用							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>地域の国際化を推進するため、財団法人鳥取県国際交流財団が実施する各種事業に対して助成を行う。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 事業費 補助金 45,721千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>ア 管理運営事業（37,765千円） 地域国際化の拠点としての財団事務所を運営するために必要な人件費、光熱水費等の管理運営費、在住外国人の相談業務等を行う国際交流コーディネーターの設置に要する経費</p> <p>イ 情報収集提供事業（1,558千円） 機関誌の発行、財団及び民間団体が実施する事業などの情報提供（年4回 各1,800部発行）、ホームページ運営、メルマガ配信に要する経費</p> <p>ウ 交流活動支援事業（160千円） ホームステイ受入講座の開催や受入家族のボランティア活動保険加入等により、ホームステイの活性化を促進</p> <p>エ 国際化推進事業（630千円） 子どものための異文化理解講座等を開催し、在住外国人と地域住民との相互交流を促進</p> <p>オ 海外移住、協力事業（1,732千円） 海外県人会への助成、青年海外協力隊の活動PRを目的とした帰国報告会の開催等を支援</p> <p>カ 在住外国人支援事業（3,876千円） 在住外国人向けの日本語クラスの実施、日本語講師・ボランティア養成講座の実施、私費留学生に対する奨学金支給に要する経費</p>								